

水都 時間

S U I T O
T I M E
I N
O G A K I

岐阜県
大垣市観光ガイドブック

芭蕉元祿の街
大垣
OGAKI



芭蕉元祿の街
大垣



E I N O G A K I



果てない想いに

突き動かされるように

奥の細道紀行へと旅立った

俳聖・松尾芭蕉。

そのむすびの地で、

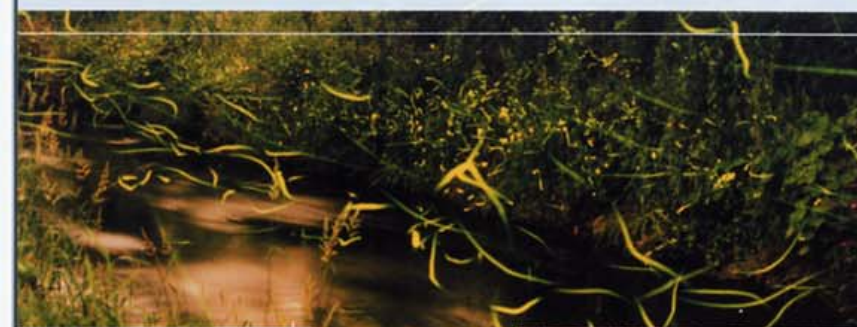
彼が出会ったものは？

いつの時代も人々の旅心を

惹きつけてやまない、

芭蕉元禄の街、大垣です。

SUITO TIM



CONTENTS

歴史ロマンの大垣散歩

俳

時を越えて
生き続ける
俳聖の心

3

学

学問を尊び
人を愛する
文教のまち

5

道

人と人
人と文化を
むすぶ道

7

おおがき味図鑑

9

おおがき夢紀行

澄

おおがき水の旅

11

彩

おおがき花の旅

13

悠

おおがき時空の旅

15

散策モデルコース

17

おおがき歳時記

19

お土産・お泊まり

21



1 奥の細道むすびの地（芭蕉と木因像） 大垣市船町 大垣市観光協会 TEL 0584-77-1535

俳

時を越えて 生き続ける 俳聖の心

俳聖・松尾芭蕉は、大垣において「蛤のふたみに別行秋そ」と詠み、「奥の細道」の旅を終えました。また、芭蕉は大垣の俳友・谷木因や、大垣藩士の近藤如行らと親交を持ち、大垣の俳句文化隆盛に大きな影響を与えています。大垣には芭蕉の句を刻んだ句碑が点在し、芭蕉の心が今もこの地に息づいています。大垣は一つの旅の「むすびの地」であると同時に、その後美濃一円に広がる美濃俳諧の「はじめりの地」でもあったのです。

芭蕉の旅の拠点となった

奥の細道むすびの地・大垣

松尾芭蕉は元禄二（一六八九）年の秋、奥の細道の旅をここ大垣で終えました。大垣の俳友・谷木因、近藤如行らの見送りを受け、「蛤のふたみに別行秋そ」と詠んで、水門川の船町港から桑名に向けて旅立っています。

芭蕉はこのときをあわせて計四回、大垣を訪れています。最初に訪れたのは貞享元（一六八四）年、野ざらし紀行の旅の途中、京都の北村季吟の相弟子だった木因を訪ねたときのこと。当時の大垣は、大垣藩十萬石の藩主・戸田公の文教奨励も手伝い、木因らの指導により、藩士を中心に俳諧が盛んでした。芭蕉の訪問は大垣俳壇に大きな刺激を与え、その波紋は美濃一円に広がり美濃俳諧の源流となり、今日へとつながっていくのです。



「奥の細道」全行程約2,400⁰。を愛宕神社（錦町）から奥の細道むすびの地（船町）までの2.2⁰。に見立てています。「奥の細道」の旅で芭蕉が詠んだ句から代表的な20句を選び、句碑と句が詠まれた土地の説明板が立てられ、「矢立初の句碑」「蛤塚」とあわせて22句で芭蕉の足跡をたどります。

矢立初の句碑 東京都足立区・荒川区



「奥の細道」旅立ちの句。千住で親しい人々に見送られた折に詠み、「矢立の初め」（旅の句の書き初め）と記されています。

日光 栃木県日光市



あなたよと青葉若葉の日の光

本合海 山形県新庄市



さみたれとあつめて早し最上川

①奥の細道むすびの地（蛤塚） 岐阜県大垣市



「奥の細道」の旅を無事終え、この句を大垣で詠みました。千住で詠んだ出発の句「行春や…」と呼応しています。長旅の疲れを大垣でいやし、芭蕉は伊勢に向かいます。旅の終点は新たな出発の地でもあります。

蛤のふたみに別行秋と



- ①奥の細道むすびの地（投宝箱）
- ②奥の細道むすびの地記念館
（大垣市総合福祉会館内）大垣市馬場町124
TEL 0584-81-3747
AM9:00～PM5:00 年末年始 無料
- ③船町港跡と住吉燈台 大垣市船町2
大垣市観光協会 TEL 0584-77-1535



大垣に息づく

芭蕉の足跡

奥の細道むすびの地のある船町港跡は、大垣と桑名を結ぶ川湊のあったところでした。かつての賑わいは失われたものの、ちょうど芭蕉が訪れた頃に建てられた住吉燈台と、川面に浮かぶ舟が往時を偲ばせます。周辺一帯には奥の細道むすびの句を刻んだ「蛤塚」や「芭蕉と木因像」をはじめ、芭蕉ゆかりの事物が数多くあり、「奥の細道むすびの地記念館」では芭蕉と大垣の関わりをわかりやすく紹介しています。

また、大垣城の外堀であった水門川沿い、JR大垣駅近くから奥の細道むすびの地に至る約二・二⁰の散策路は、奥の細道の代表的な二十二句を巡る「ミニ奥の細道」となっています。大垣の水と緑を満喫しながら、芭蕉と出会う旅を歩いてみてはいかがでしょうか。



6 大垣城と戸田氏鉄公騎馬像 大垣市郭町

学問

学問を尊び

人を愛する

文教のまち

史上最大の合戦といわれた関ヶ原合戦で、西軍・石田三成の本拠となった大垣城。江戸時代に入り、戸田氏鉄公が大垣藩主として入城してからは、歴代戸田公の文教奨励により、いつしか大垣は「文教のまち」と言われるようになりました。「文教」とは、人心を武力で押さえつけるのではなく、学問や教育によって導くこと。かつて難攻不落の名城と称えられた大垣城は今、「文教のまち大垣」のシンボルとして、このまちを静かに見守っているのです。

西美濃の要衝

大垣城

大垣城は慶長五（一六〇〇）年の関ヶ原合戦のとき、決戦前夜まで、西軍・石田三成が本拠とした城として有名です。実は、当時は誰もが大垣が決戦の場になると考え、東軍総大将の徳川家康も一時は大垣城の水攻めを計画したほどでした。ところが、家康が大垣城を攻めずにそのまま大坂城に向かうそぶりをみせたため、三成らの西軍主力は関ヶ原に転進、関ヶ原で大決戦が行われます。わずか六時間で決着がついた関ヶ原決戦でしたが、大垣城だけはその後一週間もの間、戦い続けました。西美濃の要衝といわれた大垣城が、いかに攻めにくい城だったかがうかがえます。

文教のまちを築いた

藩主戸田公

関ヶ原合戦後、城主がめまぐるしく交代した大垣城でしたが、寛永十二（一六三五）年に家康の近習だった戸田氏鉄公が十萬石で入城してからは、戸田家十一代二百三十年に及ぶ治世が明治の版籍奉還まで続きました。歴代戸田公は新田開発、治水工事、まちづくり

5 円通寺 大垣市西外側町1-32-1

大垣藩の歴代藩主であった戸田家の菩提寺として建立されました。歴代戸田公の墓の他、八代藩主戸田氏庸が描いた龍の絵などがあります。



4 敬教室跡 大垣市東外側町2丁目

戸田氏庸（氏教の子）の時代に設立された大垣藩藩校の跡地。石碑とともに孔子の石像があるほか、学問の木と呼ばれるトネリコの木などが当時の面影をしのばせます。



戸田公顕彰室



7 大垣市郷土館 大垣市丸の内2-4 TEL 0584-75-1231

■AM9:00～PM5:00 ■火曜日（国民の祝日に当たるときは、その翌日）、祝日の翌日（その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日）、年末年始
■大人100円、18歳未満無料（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間を含む）



6 大垣城 大垣市郭町2-52 TEL 0584-74-7875

■AM9:00～PM5:00 ■火曜日（国民の祝日に当たるときは、その翌日）、祝日の翌日（その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日）、年末年始
■大人100円、18歳未満無料（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間を含む） 郷土館・守屋多々志美術館との3館共通券（大人400円、18歳未満無料（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間を含む））もあります。

大垣市守屋多々志美術館

大垣市出身の日本画の巨匠。歴史画の第一人者として活躍。



大垣市出身で、日本画の巨匠、歴史画の第一人者として活躍した故・守屋多々志画伯の作品を展示する美術館です。大垣市収蔵作品をはじめ

め、美術館の開館にあわせて守屋氏から寄贈・寄託を受けた作品、愛用品、制作資料など3,300点以上を収蔵。これらの中から1～2カ月毎に展示替えを行い、企画展・特別展を開催しています。大垣市の中心市街地の中にあり、市街地の散策や大垣の味もあわせてお楽しみください。

8 大垣市守屋多々志美術館

大垣市郭町2-12 TEL 0584-81-0601 ■AM9:00～PM5:00
■火曜日（国民の祝日に当たるときは、その翌日）、祝日の翌日（その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日）、年末年始、展示替え期間
■大人300円、18歳未満無料（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間を含む）、団体20名以上半額

力を注ぎ、現在の大垣の基盤ができました。また、文教奨励によって大垣文化が花開き、文教のまち・大垣と呼ばれるまでになったのです。水門川沿いにあった藩校は、天保十一（一八四〇）年に八代氏庸公が開設したもので、後に敬教室、次いで学館と称しました。多くの学者や文人を生んだこの建物も今は記念碑を残すのみですが、開校中に植樹されたというトネリコの古木が当時を偲ばせます。大垣市郷土館は戸田公入城三五〇年を記念して開館した施設で、歴代戸田公はじめ郷土大垣の先賢たちの功績を紹介しています。円通寺は戸田家の菩提寺として建立された寺で、現在の山門は天保年間に再建されたものです。



37 明台寺 大垣市墨保町



9 美濃路墨保宿 寺町界隈



12 お茶屋屋敷跡 大垣市赤坂町 大垣市観光協会 TEL 0584-77-4535



11 美濃路大垣宿 伏町界隈

道

人と人
人と文化を
むすぶ道

日本のほぼ中央に位置する大垣には、古くは東山道や鎌倉街道、江戸時代には中山道、美濃路など、日本の東西をむすぶ重要な街道が通っていました。これらの街道は、源平合戦や関ヶ原合戦などの大きな歴史の舞台となった一方で、多くの和歌や能、文学作品にも登場しています。幾千万の英雄や文人たちが行き交った道。道は悠久の時の中で、人と人、人と文化とを紡ぐ糸となり、大垣の歴史と文化を生みだしてきたのです。

美濃路は、江戸時代に中山道の垂井宿と東海道の宮宿をむすんだ脇街道です。しかしながら、東海道には海上を行く七里の渡しがあり、一方の中山道には急峻な山道が多かったところから、両街道を併用するためのバイパスとして多くの旅人が利用しました。紀州藩や薩摩藩、越前福井藩などの参勤交代、朝鮮から江戸へ向かった朝鮮通信使、新茶を幕府へ献上するためのお茶壺道中、変わったところでは、日本に初めて渡来した象も美濃路を通っています。

まつりが熱い城下町

美濃路大垣宿

大垣宿は、西は船町から俵町、竹島町、本町を経て東は伝馬町まで、二十六町十四間（約二・八^キ）にも及ぶ長大な宿場でした。大垣名物の老舗などが点在し、食べ歩きが楽しめますが、一年で最も賑わうのは、今も昔もまつりのとき。なかでも大垣まつりは、戸田氏鉄公の八幡宮再建を契機に始まったまつりで、各町の軸が曳きだされ、町中を巡行します。かつて紀州藩の行列が大垣宿にさしかかった折、軸が巡行中だったのでやむなく迂回し、その迂回路が紀州街道と呼ばれるようになったという逸話があるほどです。

水運と巡礼で栄えた宿場町

中山道赤坂宿

大垣市街地の西北四^キにある赤坂は、中山道の宿場町で、杭瀬川の水運や、谷汲山華嚴寺への巡礼街道の起点としても栄えました。赤



15 赤坂港跡 大垣市赤坂町2939



14 美濃路大垣宿本陣跡



13 大垣まつり 5月 八幡神社周辺・大垣駅通り他



17 源平墨俣川古戦場跡



10 鎌倉街道 源義円(圓)の墓



16 墨俣宿脇本陣の門 (現 本正寺)

坂港跡には往時を偲ぶ常夜燈があるほか、幕末の皇女和宮降嫁の折に建てられた「嫁入り普請」の一部が、今も古い町並となって残っています。お茶屋敷跡は、徳川家康が設けた將軍専用の休泊所の跡地で、土塁や空堀が残り、今はポタン園として有名。ちなみに中世までは赤坂の西に青墓宿があり、くぐつ(遊女)の宿として知られましたが、赤坂宿が賑わうようになると衰退してしまいました。

十六夜日記に登場する渡船場

墨俣宿

豊臣秀吉の太閤出世物語の原点、一夜城で有名な墨俣は、中世までは木曾川と長良川の合流点、尾張との国境に位置する重要な場所でした。源平合戦では平重衡軍と源行家・義円(義経の兄)軍が墨俣川で激突、義円が討死し平家軍が勝利しました。鎌倉時代には京と鎌倉をむすぶ鎌倉街道が開かれ、阿仏尼の「十六夜日記」にも墨俣が登場します。江戸時代には美濃路の宿場として賑わいましたが、当時の面影は、明台寺・満福寺・光受寺・等覚寺・本正寺・広専寺の六つの寺院が集まる寺町界隈に残されています。

おおがき 味 図 鑑

初明 期合



水まんじゅう

5月～9月に各店で販売される「水の都・大垣」の夏の風物詩。大垣の水にさらしたアクのない餡を蒸で包み、冷やし固めて水ごと食べるもので、見た目も食感も涼味満点です。

水の都大垣は、和菓子づくりの盛んな地です。特に、実り豊かな美濃の大地から生まれた「柿羊羹」、ほのかにお酒の香りを持つ「金蝶まんじゅう」、手焼きの伝統と独特の風味を持つ「みそ入大垣せんべい」、清らかな大垣の水に映える「水まんじゅう」は、大垣ならではの独特の風味や食感、郷土の素材を使った逸品です。

年安 間政



みそ入大垣せんべい

安政年間創製のみそ入せんべいで、今も一枚一枚手焼きでつくられます。非常に固いので、口の中で溶かしながら味わうのがコツ。2つ折、4つ折のものもあります。

年安 間政



金蝶まんじゅう

安政年間より続く大垣の代表的銘菓。大垣の水にさらしたアクのない餡を、酒元種に包んだ餡餅で、酒の香りとあっさりとした餡が調和し、後味もさわやかです。

年天 間保

柿羊羹

美濃特産の堂上蜂屋柿を使った羊羹で、干し柿に水飴、砂糖を加えて練り上げ、寒天でゼリー状に煮詰めてつくられます。天保年間創製で、竹の容器も歴史を感じさせます。



名水を活かし、伝統の風味・食感を守り続ける銘菓たち

柿羊羹の発祥は、岐阜の特産・堂上蜂屋柿（洪柿）の干柿。宝暦五年（一七五五）創業の樋谷では、干柿を通年食せるようにと、天保九年（一八三八）四代目が練り上げて秘伝とし、明治二十九年五代目が器に竹を使ったことから続いている銘菓です。また、金蝶まんじゅうは戸田藩の茶会菓子として、また銘菓奨励の気運から、藩老小原鉄心によるお褒めによつて生まれ、独特の風味の饅頭として永年愛され続けています。そして、明治三十九年に時の皇太子殿下の御用命となったみそ入大垣せんべい。郷土産の香り高い麴味噌を練り込み、一枚一枚丹念に焼き上げていて、その独特の艶と風味は大垣の名物として広く親しまれています。明治初期に生まれたと言われる水まんじゅう。葛の透明な皮と水のようにやさしく包まれた餡、それが大垣の美しい水に浸っている姿はいかにも涼しげで、大垣の夏の風物詩ともなっています。

歴史が伊吹く城下の味

大正7年に料理店として創業以来、納得した素材選びと、手焼きの味わいを守り続けてきた田楽の専門店。秘伝の紅白のみそをぬって焼き上げられた田楽は、老舗ならではの逸品であります。元祖菜めし田楽定食一、三〇〇円、とうふと里芋のミックス定食一、四〇〇円、ご予約（二日前まで）の芭蕉水御膳一、五〇〇円、先代女将を偲んで創られました芭蕉丸御膳三、五〇〇円が人気でございます。焼き方職人随時一人の店ですので、どうぞ、お時間にはゆとりを持ってお越し下さいませ。



元祖とうふといものミックス定食

18 菜めしてんがくとりかね
大垣市竹島町2番地
TEL 0584-78-3853 FAX 0584-78-3853
■AM11:00～PM14:00(予約優先制)
PM17:30～PM20:00(当日15時までの予約制)
■月曜日、第3日曜日、その他不定休あり



芭蕉水御膳-昼納「水都」

61 大垣フォーラムホテル
大垣市万石2丁目31番地
TEL 0584-81-4171 FAX 0584-81-4138
■レストラン AM11:30～PM1:30、PM6:00～PM9:00
宴会場いつでもOK
■年中無休



定食ランチ(ドリンク付)

50 こみゆれす 美濃味匠
大垣市加賀野4丁目1番地7 ソフトピアジャパン1階
TEL 0584-75-2781 FAX 0584-75-2781
■AM9:00～PM4:00(モーニングAM9:00～AM11:00、ランチAM11:00～PM2:00)
■日曜日



美濃万 大菓弁当

ソフトピアジャパン内にある
手作り惣菜が自慢のお店
こだわりの食材を利用した手作り惣菜が自慢のランチメニューを取り揃えております。会議、研修など集合での昼食やパーティーもあわせて予約を承っております。

「奥の細道むすびの地」ゆかりの芭蕉水御膳

芭蕉が辿ったむすびの地を四季折々の彩りを交えて表現しました。芭蕉が好んで食したと言われる豆腐・蒟蒻・蕎麦をはじめ西美濃地方の食材を大垣自慢の水で調理してお届けいたします。(四名様から三日前までに要予約)

和食・洋食、中華専門の料理人が作る料理を日ごとに楽しめる

県下最大級の大型堂がシンボルの大垣パードグリーンホテル中にあるモンマルトルでは、和洋中の多彩なランチをご用意しております。平日のランチはメインのお料理にサラダバー・スープバー・ドリンクバー・ライスバー・デザートがついており、ご家族みなさまでお楽しみ頂ける内容となっております。その他にもご予約に応じて、懐石料理・洋食フルコース・中華コース料理もご用意致します。



洋食フルコース

⑨ ラウンジ モンマルトル

大垣市南類町1丁目159
TEL 0120-78-8339 FAX 0584-82-1001
■AM7:00~PM9:30 (オーダーストップPM8:30)
ランチタイム AM11:30~PM2:00
■年中無休 <http://sp.kaisoku.jp/aspica/>

大垣発、厳選素材の料理

大垣の新名物「芭蕉水豆腐」。この美味しい豆腐と、京料理の流れを汲む当店の料理を組み合わせた「芭蕉水御膳」を作りました。芭蕉水豆腐は「冷奴仕立て割子醤油掛け」と「絹衣揚げみぞれ天露添え」に。当店の井戸水を使用した自家製蕎麦、素材の鮮度にこだわったにぎり寿司と共にお楽しみください。
芭蕉水御膳一、五〇〇円、大名そば一、五〇〇円。寿司会席兼老一、二〇〇円



芭蕉水御膳

⑩ 寿司、そば、和食処 駅前にしき

大垣市高屋町1-21
TEL 0584-78-4615 FAX 0584-74-7205
■AM11:00~PM9:00、オーダーストップPM8:30 ■火曜日

感性豊かな日本料理と繊細なひつまぶしを堪能

昭和二年創業の老舗料理旅館。日本料理の名店で修業を積んだ料理長が作る料理は、豊かな感性と季節感に満ちた芸術品さながらの美しさ。お昼の「ひつまぶし」は一品料理つきで、九九五円。三河一色産のうなぎを使い、そのあっさりとしたタレの繊細な味付けが評判。他にも「松華堂弁当」三、一五〇円、「三徳石」二、〇〇円(要予約) などメニューも多彩。
東海ウォーカーホームページアドレス
<http://www.banzaiaku.tokai.walkerplus.com>
<http://www.gyokushinrou.tokai.walkerplus.com>



ひつまぶし

⑪ 日本料理旅館 玉子屋別館玉辰樓 四季懐石 萬歳楽

大垣市新田町2-95 TEL 0584-89-3223 FAX 0584-89-8468
■AM11:00~PM2:00、PM5:00~オーダーストップPM9:30 ■不定休
全国高島屋御用達(僅事)

旬のすしダネが豊富な老舗味処

元祖、お寿司定食は一人前六〇〇円で、赤だし、小鉢、果物とホリユームたっぷり。また昼食セット割合寿司(特製チラシ寿司)は一人前一、八〇〇円で、赤だしと茶碗蒸し付きです。夕方五時より夕方セット一人前二、五〇〇円があり、当店特製寿司、三点盛セット、ビールが熱燗一本、赤だし、お造りの五点セットでお値打ちです。旬のネタがそろっており、とくに穴子が美味です。ご宴会はお一人様四、〇〇〇円から。二階のお座敷もご利用頂けます。宴会、商談等にご利用ください。二五名様まで可能です。



お寿司定食

⑫ 寿司吉

大垣市高屋町1-51 一岡ビル1,2階
TEL 0584-78-5451 FAX 0584-78-9393
■AM10:00~PM11:00 ■不定休

おはしていただく 極上の飛騨牛

飛騨牛がさまざまな調理法で食べられる専門店。味・ホリユーム・料金ともに満足できると定評があり、遠方からのお客様も多くいます。ランチは、飛騨牛のたたき口取一品、タンシチュー、デザートがついて三、三六〇円。その他お得なミニコース二、二〇五円やBコース四、五五〇円もご用意。地方発送も可能なお持ち帰り用「飛騨牛しぐれ」も大人気です。



Bコース

⑬ レストラン ブランチヒロノヤ

大垣市本町1-77
TEL 0584-73-9100 FAX 0584-82-8011
■AM11:30~PM2:00、PM5:00~PM10:00
■月曜日(祝日の場合翌日休) <http://www.branch-hironoya.com>

奥の細道むすびの地へいただく 「芭蕉水御膳」

水の都・大垣の水を使った芭蕉水豆腐の豆腐料理と大垣の四季折々の食材が色どり良く盛り込まれた「芭蕉水御膳」。窓の外には鯉が群れ遊ぶ水門川が流れ、緑の枝葉が風にそよぐ。春にはお花見の特等席です。是非一度御賞味下さいませ。
「芭蕉水御膳」二、一〇〇円(要予約)。



芭蕉水御膳

⑭ 日本料理 玉子屋本店

大垣市債町141
TEL 0584-78-4551 FAX 0584-74-3024
■予約のみ営業 ■不定休

健康にこだわる 食同源の料理

四鳥特製の健康弁当二、五〇〇円(税別)は、日本の家庭で伝えられてきた、体や頭の良い食材をふんだんに取り入れた食同源のメニュー。季節の野菜を主体に、魚介肉類を取り入れることも。前菜・温物・弁当・焼物・一口蒸、さらに六品から選べる食物、と大変お値打ち。予約のお店ですが、個室での会食は気の合った仲間でお楽しみものに最適、土・日曜・祝日もOKです。



四鳥特製・健康弁当

⑮ 料亭 四鳥

大垣市東外側町1-15
TEL 0584-78-2843 FAX 0584-82-4190
■PM12:00~PM2:00、PM5:00~オーダーストップPM8:00
■不定休 <http://www.spi.ne.jp/yontori>

ヘルシー志向の方にオススメ

体に優しいとろろ料理と5種類ものちゃんこ鍋が食べられる、ヘルシー志向の方にピッタリのお店。とろろ芋やいせ手のご飯は古代米を使用し、かめばかむほど旨みが増し、また麦やとろろは農家から直接仕入れるのこだわりがあります。麦とろろ定食(昼のみ)はなんと五〇〇円。その他、とろろもんじゃ焼き一、〇〇〇円、とろろ料理二、〇〇〇円など。ホリユーム満点のちゃんこ鍋は、一人前(一、〇〇〇円)からオーダーできます。



とろろ料理

⑯ 麦とろ大垣

[本店] 大垣市長沢町4-16
TEL 0584-75-5538 FAX 0584-75-5539
[赤坂店] 大垣市屋敷町192-8
TEL 0584-72-2778 FAX 0584-72-2779
■AM11:00~オーダーストップPM1:50、■月曜日
PM5:00~オーダーストップPM9:50



26 加賀野八幡神社
井戸
大垣市加賀野
■大垣市観光協会
TEL 0584-77-1535



おいしい水

大垣の自噴水をめぐる

大垣は、地下水が豊富でおいしい水に恵まれていたことから、「水の都、水都」と呼ばれてきました。かつては各家庭に自噴井（せき）があり、二十四時間流しっぱなしの水槽では毎日野菜や果物を冷やしていたほどで、その名残は大垣の夏の風物詩、店頭で流水にさらして売られる銘菓・水まんじゅうに見ることができます。郊外にある加賀野八幡神社の自噴井は特に有名で、いつ行っても水汲みの人で賑わっています。街中にも大手いこ井の泉、大垣の湧水（八幡神社）などの自噴井があり、自噴水をめぐる旅を楽しむことができます。

※自噴井は汲み上げなくても自然に水が噴き出す井戸のことで、この水を自噴水と言っ

お
お
が
き

水
の
旅



30 大手いこ井の泉
大垣市郭町2丁目11番地
■大垣市観光協会
TEL 0584-77-1535



13 大垣の湧水（八幡神社）
大垣市西外側町1丁目
■大垣市観光協会
TEL 0584-77-1535





29 水屋 (大橋家)



28 輪中館

大垣市入方2-1611-1 TEL 0584-89-9292

AM9:00~PM5:00

月曜日午後(祝日除く)、火曜日(国民の祝日に当たるときは、その翌日)、祝日の翌日(その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日)、年末年始 有

27 輪中生活館(旧名和邸)

大垣市入方2-1723 TEL 0584-89-6787

AM9:00~PM5:00

開館日:土曜日、日曜日、祝日(年末年始は休館)

上石津は、養老山系と鈴鹿山系に囲まれた盆地で、清流牧田川が貫流する、大垣の奥座敷とも言われる地域です。牧田川の渓谷である多良峡にはパンガロー村があり、水遊びやアマゴ釣りを楽しむことができます。森の中の自然公園・水嶺湖では、カナディアンカヌーに乗り込んで、心も体もリフレッシュ。緑の村公園では、釣り堀のほかにはテニスやグラウンドゴルフ、ローラーブレード、サイクリングなどのスポーツも気軽に楽しめます。敷地内には宿泊施設「奥養老」もあります。自然とふれあい、水と親しむのなら、上石津へどうぞ。

水と親しむ

大垣の奥座敷、上石津で水遊び

大垣はまた、濃尾平野の低地にあり、繰り返す洪水が発生したことから、住民は水害から田畑を守るために堤防を周囲にめぐらせ、輪中という独特の生活様式を生み出しました。典型的な輪中建築である水屋は、洪水時の避難所を兼ねた土蔵で、屋敷より一段と高く盛り土をして建てられており、大橋家の水屋では石積みの高さは五・四尺もあります。

輪中館では輪中の歴史や生活をわかりやすく展示紹介。一方の輪中生活館は輪中地域の民家を復元したもので、輪中の生活が体感できます。

水との戦い 大垣に残る輪中と治水

34 多良峡 大垣市上石津地域事務所 TEL 0584-45-3111



32 緑の村公園

大垣市上石津町上多良1-1 TEL 0584-45-2287

AM9:00~PM5:00 年末年始、不定休

陶芸教室1,100円ほか(要予約) 有



31 水嶺湖

大垣市上石津町下山2011番地

日本昭和音楽村

TEL 0584-45-3344

33 かみいづ温泉(湯葉の湯)かみいづ温泉スタンド

自宅で温泉が楽しめる、温泉スタンドです。町内の販売店にて温泉コイン(100円)を購入し、温泉スタンドに投入すれば、100ℓの温泉が出ます。ご利用の際は容器等をご持参ください。

大垣市上石津町堂之上時地内[(時)堂之上コミュニティセンター隣]

AM9:00~PM7:00

温泉コイン販売所/大垣市上石津地域事務所・各支所、温泉コイン取扱店



55 揖斐川堤防の菜の花
 ■大垣市観光協会
 TEL 0584-77-1535

新米

おおがき

花の旅

春。墨俣の北から東に流れる犀川の堤には、約千本の桜並木が開花し、本格的な飲食屋台が軒を連ねます。太閤出世橋を渡った一夜城址公園での、ライトアップされたお城と夜桜のコントラストも幻想的です。大垣城や奥の細道むすびの地のある船町港一帯もまた、大垣を代表する桜の名所です。大垣城で関ヶ原決戦に出陣する石田三成を想うか、奥の細道むすびの地で門人と別れて旅立つ芭蕉の惜別の情にひたるか。そこに眠る歴史のストーリーに想いをはせながら桜を眺めれば、また違った感動が生まれるかもしれません。

揖斐川堤防に咲く菜の花も、黄色のじゅうたんを敷き詰めたような風景で壮観です。



66 水門川沿いの桜並木とたらい舟川下り
 ■大垣市観光協会
 TEL 0584-77-1535





休耕田を利用したヒマワリ畑
 大垣市役所農林課
 TEL 0584-81-4111
 ※場所は年によって変わります。



36 曾根城公園のショウブ
 大垣市役所都市施設課
 TEL 0584-81-4111

また市内南部などにあるカミツレ畑では、収穫期（5月頃）になるとりんごのような甘い香りが一面に漂います。入浴剤、化粧品、ハーブティーなどにも利用されるカミツレ。大垣市はカミツレの栽培面積日本一を誇ります。

夏

六月初め、戦国時代の西美濃三人衆の一人、稲葉一鉄の居城だった曾根城跡にある曾根城公園には、八十品種二万株ものショウブが咲き誇ります。ここはまた、関ヶ原合戦では大垣城を攻略した東軍の拠点となり、後に稲葉一鉄の母の菩提寺である華溪寺が移されたところ。幕末の漢詩人、梁川星巖を偲ぶ星巖記念館も建てられています。八月の夏真っ盛りの頃には、市街地から郊外に向かってください。休耕田を利用して植えられたヒマワリの花が、見渡す限り一面に開花して出迎えてくれます。

秋

秋と言えば紅葉の季節。赤坂の西北にある古刹・円興寺では、紅葉が見事に色づいて、歴史ある建物に彩を添えます。由緒書きによれば、延暦九（七九〇）年、伝教大師（最澄）が青墓の地主神・白髭明神のお告げで聖観音立像を彫刻、本尊として一山五坊三十六ヶ院を建立したとのこと。壮大な伽藍は織田信長の兵火で焼失してしまいましたが、本堂には源氏一族の位牌や石塔が残り、荘厳な雰囲気はいささかも衰えていません。近くには、平治の乱に敗れて東国に逃れる途中、この地で果てた源頼朝の兄、朝長の墓もあります。



39 赤坂スポーツ公園のフジ
 大垣市草道島町40番地の1 TEL 0584-71-5082



38 市内南部に広がるカミツレ畑
 大垣市役所農林課 TEL 0584-81-4111

40 円興寺の紅葉
 大垣市青墓町880 TEL 0584-71-4539 (円興寺)



41 昼飯大塚古墳
大垣市昼飯町
大垣市役所
文化振興課
TEL 0584-81-4111



42 墨俣一夜城(歴史資料館)
大垣市墨俣町墨俣城之越1742-1
TEL 0584-62-3322
AM9:00~PM5:00
(入場PM4:30まで)
月曜日、祝日の翌日、年末年始
大人200円、18歳未満無料(18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間を含む)
団体20名以上150円
有

近世

古代

時	お
空	お
の	が
旅	き

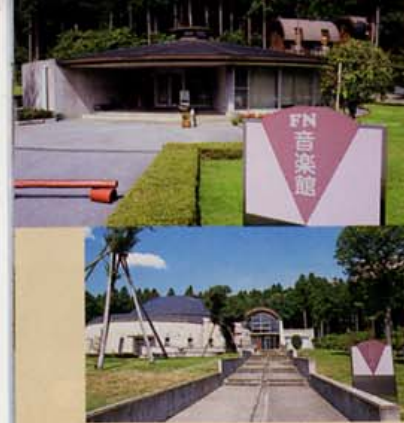
戦国時代の激戦地
近世
日本の東西の接点に位置し、交通の要所でもある大垣は、戦国時代をはじめ、大きな戦いの舞台に

古代美濃の中心地
古代
赤坂の金生山一帯は、かつては鉄の産地でもあり、早くから有力な豪族が支配していたと考えられます。古墳が数多く点在するのもそのためで、中でも昼飯大塚古墳(長さ一五〇メートル)は東海屈指の前方後円墳として、国史跡に指定されています。美濃国分寺跡は、天平十三(七四一)年聖武天皇の勅願により全国六十八カ所に建立された国分寺の一つ。二町四方、七堂伽藍の壮大な寺は、律令制度の崩壊とともに消えてしまいましたが、近年の発掘調査により、その全貌が明らかになりました。歴史民俗資料館で国分寺の模型や出土品などを展示する一方、当時の建物が礎石や生垣で平面整備されており、寺域全体が残る全国唯一の国分寺跡として、たいへん貴重な存在です。



47 美濃国分寺跡
48 大垣市歴史民俗資料館
大垣市青野町1180-1 TEL 0584-91-5447
AM9:00~PM5:00
月曜日午後(祝日除く)、火曜日(国民の祝日に当たるときは、その翌日)、祝日の翌日(その日が日曜日または火曜日に当たるときは、その翌日、その日が月曜日または土曜日に当たるときは、その翌々日)、年末年始
大人100円、高校生以下無料 有





- 45** 日本昭和音楽村
FN音楽館
大垣市上石津町下山2011番地
TEL 0584-45-3344
■AM9:00~PM5:00
(入館はPM4:30まで)
■水曜日、祝日の翌日、年末年始 有
■無料(ジュークボックスは1曲100円)
- 46** 日本昭和音楽村
江口夜詩記念館
大垣市上石津町下山2011番地
TEL 0584-45-3344
■AM9:00~PM5:00
(入館はPM4:30まで)
■水曜日、祝日の翌日、年末年始 有
■無料
(但し、イベント開催時一部有料)



44 西高木家陣屋跡(多良城跡) 大垣市上石津町宮237-1
■大垣市上石津地域教育事務所 TEL 0584-45-3111



43 関ヶ原合戦岡山本陣跡(勝山)
大垣市赤坂町
■大垣市観光協会 TEL 0584-77-1535

未来

大垣市にあるソフトピアジャパンは「高度情報基地きふ」づくりの戦略拠点として建設されました。国内外に向けた情報交流の拠点となっており、楽しみながらマルチメディア体験ができる施設があります。また、隣接する大垣市情報工房でも、自由にマルチメディア作品を造り出すことができます。最先端のIT文化を体験することができます。

現在

現代そして未来へ

近現代になると、大垣から多くの学者や芸術家が生まれています。上石津にある江口夜詩記念館では、明治三六年に上石津に生まれ、「憧れのハワイ航路」や「赤いランプの終列車」などを作曲、大衆音楽の父と言われた江口夜詩の資料を多数展示しています。お隣のFN音楽館では、一九六〇〜七〇年代のフォーク・ニューミュージックのシングル二八七枚があり、ジュークボックスで実際に聴くことができます。

歴史文化のまちからITの集積地へ

幾度となくなりました。豊臣秀吉の太閤出世物語の原点である墨俣には、当時の砦的な城ではなく、金鯱を戴いた墨俣一夜城(歴史資料館)が建てられ、館内では一夜城築城の物語を紹介しています。大垣城の西北四〇にある勝山(岡山)は、関ヶ原合戦において東軍総大将・徳川家康の本営が置かれた場所で、決戦前日には周辺一帯に総勢十萬の東軍が布陣し、大垣城の西軍主力と対峙しました。上石津町内には、関ヶ原合戦の際、東軍の道案内を務めた軍功より、多良の地を拝領した西高木家陣屋跡が残されています。西高木家は木曾三川の水行奉行や、宝暦治水の普請奉行を務めるなど、治水事業にも力を注ぎました。



大垣市情報工房

マルチメディア創作の体験施設

様々な情報素材を加工してマルチメディア作品が創造できるよう整備された創作型の体験施設です。また、この大垣から世界へ各種情報が受発信できる情報基地としての機能も整備されています。さらに、西美濃の観光や企業情報の紹介、特産品の展示を行っています。

- 49** 大垣市情報工房 大垣市小野4-35-10 TEL 0584-75-7000
■交流サロン PM1:00~PM9:00(土・日・祝はAM10:00~)
■月曜日(祝日除く)、祝日の翌日(その日が土・日・月曜日に当たるときは、次の火曜日)、年末年始 有

ソフトピアジャパン

国際的なソフトウェアの研究・開発拠点

マルチメディアを中心として国際的なソフトウェアの研究開発や情報交流、教育研修などさまざまな機能を備えています。また2本の塔が印象的なセンタービルは、高さが95mあります。13階にある展望室は無料開放されており、大垣市内はもちろんのこと、濃尾平野を一望できます。

- 50** ソフトピアジャパン 大垣市加賀野4丁目1-7 TEL 0584-77-1111
■AM9:00~PM9:30 ■年末年始、臨時休館有 有



MODEL COURSE

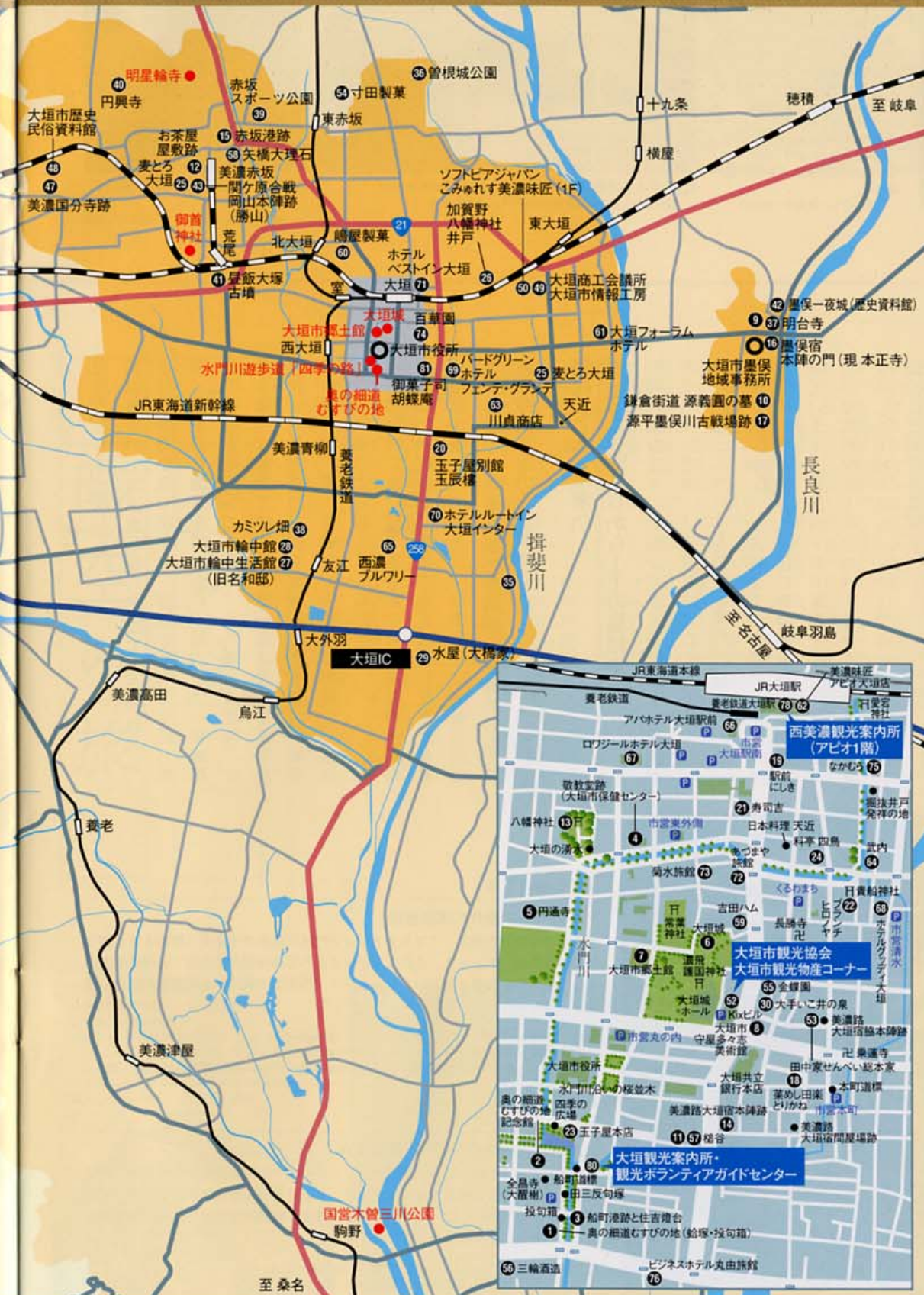
大垣市街地
散策コース



※大垣城・大垣市郷土館・大垣市守屋
多々志美術館はお得な共通券があります。

観光ボランティアガイド

ふるさと大垣案内の会では、市内の観光地をまごころだめて無料（但し、案内で発生する経費〔入場料等〕は依頼者負担）でご案内致します。お申し込みは、当ボランティアガイドセンター（TEL0584-74-8477）へどうぞ。なお、案内時間は、午前9時～午後5時までです。



MODEL COURSE

ドライブコース1

時空を旅する
カルチャーコース

- 名神高速道路関ヶ原IC(大垣IC)
- ① 美濃国分寺跡
- ④ 大垣市歴史民俗資料館
- 中山道赤坂宿
- ⑫ お茶屋屋敷跡
- ⑬ 勝山/関ヶ原合戦岡山本陣跡
- ⑥ 大垣城
- ① 奥の細道むすびの地
- ⑤ ソフトピアジャパン
- ⑨ 大垣市情報工房
- ⑫ 墨俣一夜城(歴史資料館)
- ⑧ 美濃路墨俣宿
- 名神高速道路大垣IC(岐阜羽島IC)

MODEL COURSE

ドライブコース2

水と自然の
フレッシュコース

- 名神高速道路大垣IC
- ⑨ 水屋/大橋家
- ⑩ 大垣市輪中館
- ⑦ 大垣市輪中生活館
- ⑩ 加賀野八幡神社井戸
- ⑥ 大垣城
- ① 奥の細道むすびの地
- ⑭ 多良峽
- ⑪ 水嶺湖
- 名神高速道路関ヶ原IC



4月 奥の細道むすびの地 舟下り芭蕉祭

「奥の細道」紀行で有名な、俳聖・松尾芭蕉のゆかりの地「奥の細道むすびの地」の顕彰と俳句の普及に努めるため、桜の時節に、大垣城の外堀であった水門川を下る「舟下り」をメイン行事に、市民俳句まつりや、芭蕉句碑めぐり、バザー等、四季の広場（馬場町）を主会場に多種多様な行事が繰り広げられます。

大垣市観光協会
TEL 0584771535
四季の広場（主会場）水門川一帯



美しい自然と豊かな歴史を感じる
四季を彩る多彩なお祭り
勇壮、さらびやか、叙情：
大垣に生きた人々の悠久の息吹きが蘇る

8月 水まつり

水の都、天恵の豊富な地下水に感謝して、昭和十一年（一九三六）、当時の大垣実業組合連合会が商店街の繁栄を祈願して行った「水の祭り」を前身とするお祭りです。夏の風物詩として叙情的で夕闇に美しく映える水門川の万灯流し、大垣駅通りや本町通りで行われる七夕飾り、大垣おどりなど、賑やかな催しが繰り広げられます。



水まつり実行委員会
TEL 0584771535
大垣駅通り・本町通り他

10月 十万石まつり

大垣藩十万石の城主を祀る常葉神社の例祭を起源としたお祭りです。現在は、「みこしとパレードのみつり」として定着しており、約五千人も少年団のパレードを始め、大人や子ども、女性、企業など多彩な参加者による、みこしの練り歩きが行われ、その掛け声とともに街中が賑やかな一日となります。

十万石まつり実行委員会
TEL 0584771535
大垣駅通り



芭蕉

1

2

2月3日
…裸まつり(宝光院)

3

3月中旬～4月上旬…桜
4月上旬…奥の細道むすびの地舟下り芭蕉祭

4

4月上旬…桜まつり(墨俣)
4月中旬～5月上旬…ボタン
4月…フジ
5月…カミツレ

5

5月3日…柴燈大護摩供(美濃国分寺)

6

5月(5月15日までの15日に近い土・日)
…大垣まつり

7

6月…ショウブ
6月…ホタル
7月下旬…すのまた天王祭(墨俣)
7月(最終土曜日)
…もんでこかみいしづ(上石津)

8

8月上旬…水まつり
8月…ひまわり

9

10月(体育の日の前日)…十万石まつり

10

10月中旬…奥の細道むすびの地
芭蕉蛤塚忌全国俳句大会
10月中旬…秀吉出世まつり(墨俣)

11

11月上旬…中山道赤坂宿まつり
11月中旬…西濃・まるごとバザール・
インおおがき

12

11月…円興寺の紅葉

大垣祭出軸運営委員会
TEL 0584814111
八幡神社周辺・大垣駅通り他

正保五年(一六四八)、大垣城下町の総氏神の八幡神社が再建整備された折、十両の軸を造って曳きまわしたのが始まりです。からくり人形や芸能の実演を伴い、戸田公から賜わった三両の軸と八両の本軸が雅やかな元禄絵巻を繰り広げます。

5月

大垣まつり



4月 桜まつり(墨俣)



もんでこかみいしづ
(上石津)

7月



11月

中山道赤坂宿まつり



江戸時代後期、朝廷と幕府の調和と国の平和のため、皇女和宮が將軍徳川家茂のもとにご降嫁された折、大垣藩は中山道の警護を行い、赤坂宿の両脇の古家や空き地に新築を行いました。いわゆるお嫁入り普請です。この皇女和宮行列を再現するお祭りとして賑わいます。

中山道赤坂宿まつり実行委員会
TEL 0584710294
赤坂町・旧中山道

※商品情報は平成22年3月1日現在のものです。



美濃の詩 (左) やでえかおかし (右)

「美濃焼・皆好おかし、あられ」を創り続けて79年の当社は伝統の味と技術を大切に守りつつ、「安全・安心・健康」である事をテーマにすべて国内産にこだわり、現代の嗜好の流れを組み入れ常に美味しさを追求しております。

54 寸田製菓 (株)
安八郡神戸町加納365-1 TEL 0584-27-5588



みそ入大垣せんべい

創業安政6年(1859年)より手焼きで守る伝統の味。ねみそと旨いゴマを原材料に職人が一枚一枚焼型で焼き上げています。

53 (株) 田中屋せんべい総本家
大垣市本町2-16 TEL 0584-78-3583



木樹

全国シェア8割を誇る大垣市の特産品。オリジナルの焼き印をつけてイベントの記念品などに使われることもあります。

52 大垣市観光協会
TEL 0584-77-1535



芭蕉水豆腐

「水の都・大垣」の新しい名物。おいしい大垣の地下水と県内産の大豆、ヨモギを使った豆腐。

49 大垣商工会議所
TEL 0584-78-9111



オニックス・マーブルグッズ

オニックスは古くからヨーロッパ諸国で「幸福をもたらす石」といって伝えられています。天然石であるため同じ色模様のものはひとつとありません。

58 矢橋大理石 (株)
大垣市赤坂町273 TEL 0584-71-1211



柿羊羹

岐阜県特産堂上峰屋柿(流柿の最高品種)の干柿を主原料に、半割れの竹容器に流し込んだ自然食品のゼリー風羊羹です。

57 (株) 稲谷
大垣市俣町39 TEL 0584-78-2111



清酒 パロン鉄心

大垣藩の救世主小原鉄心がこよなく愛した酒蔵澤田屋(現三輪酒造)の代表銘柄パロン鉄心はその名にふさわしい味と風格を備えた旨い酒です。

56 (株) 三輪酒造
大垣市船町4-48 TEL 0584-78-2201



金蝶園饅頭

大垣名物金蝶園饅頭は「水都」大垣の水のおかげでできるアクのない船を150年以上守り継ぐ酒種で包みます。今も創製当時そのままの独特の製法で毎日つくっています。

55 (株) 金蝶園総本家
大垣市郭町2-10 TEL 0584-78-2022



美濃っ子ごんぼ

食物繊維豊富な国産ごぼうをパリッと揚げ、ゴマたっぷりの秘伝のタレでからめました。癖になる味をお楽しみ下さい。

62 美濃味匠 アピオ大垣店
大垣市高屋町1丁目145番地(大垣駅ビルアピオ1F)
TEL 0584-73-4480



水都大垣 小豆やっこ

1本 500円/2本入 1,105円 日持ち:5日間
「水都大垣 小豆やっこ」は、夏のつるりとした口当たりと自家製小豆こし船の風味を活かした上品な生羊羹です。大垣市から大垣いちおし製菓、岐阜県から飛騨美濃すぐれもの認定を頂き、昨年よりお客様のご要望に応え、夏期だけでなく、年中四季を問わず製造販売しております。大垣の水文化のイメージにそった銘菓として、広くご愛顧頂いております。

81 御菓子司 胡蝶庵
大垣市南郷町4丁目50の6 TEL 0584-73-2848



味浪漫

水郷大垣の地下水を用いて水稲もち米を蒸し上げ、杵つきで丹念に仕上げたあられの逸品です。

60 鶴屋製菓 (株)
大垣市笠越町492-1 TEL 0584-78-3455



飛騨牛レトルトシリーズ

岐阜県を代表する銘柄牛「飛騨牛」をたっぷり使い、便利で美味しくお土産に最適です。

59 (株) 吉田ハム本店
大垣市郭町1丁目79 TEL 0584-78-2029(本社78-5105)



観光土産品

大垣市観光協会では、奥の細道を辿る絵巻(2,000円)、俳聖かるた(900円)など、多数の観光土産品を各観光案内所で販売しております。

52 大垣市観光協会
TEL 0584-77-1535



水都プレミアムセット 西美濃バラエティ 地発泡酒セット

水都プレミアム3種セットは「ピルスナー」、「ビター」、「ペイルラガー」の各2本入りで6本組。西美濃バラエティ地発泡酒セットは、「柿ラガー」、「サクランパー」、「ハーブラガー」、「ピルスナー」「ビター」「ペイルラガー」の各1本入りで6本組。

65 (有) 西濃ブルワリー
大垣市外洲2-34-2 TEL 0584-89-0083



美濃国地酒

創業1744年。水都大垣の良質な地下水と厳選した酒米からなる隠れた逸品です。フルーティーで豊かな香りをもつ「美濃紅梅大吟醸」。香り高くまろやかな口当たりの「純米吟醸平成菊」。

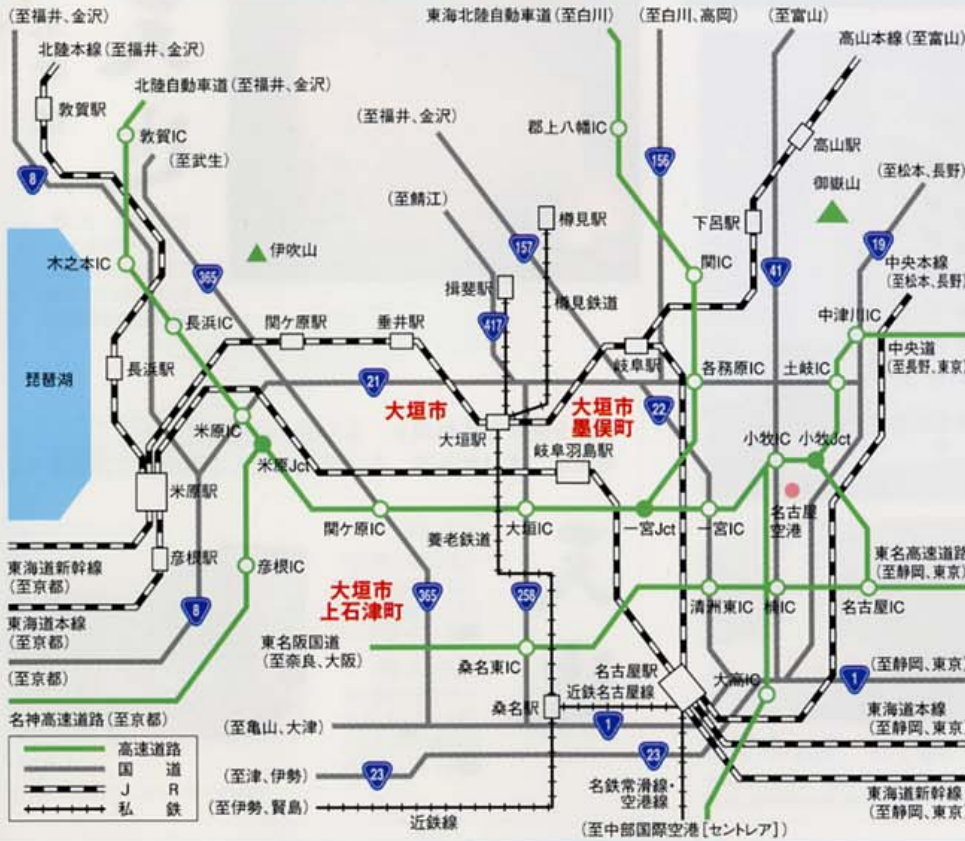
64 武内(資)
大垣市伝馬町1 TEL 0584-81-3311



鮎・もろこし合わせ

素形煮にして頭も骨も柔らかく、お年寄りの方にも召し上がっていただけます。

63 (資) 川貞商店
大垣市東前2-38-2 TEL 0584-81-4998



- 大垣市経緯度
(経度 136°36'
(緯度 35°21')
- 東京首都圏から(所要時間)
- J R 東京駅 大垣駅 2時間30分
 - J R 東京駅 名古屋駅 大垣駅 2時間30分
- 大阪から(所要時間)
- J R 新大塚駅 岐阜羽島駅 大垣駅 1時間30分
 - J R 新大塚駅 米原駅 大垣駅 1時間20分
- 名古屋から(所要時間)
- J R 名古屋駅 大垣駅 30分
- タクシー・バス連絡先
- バス 名阪近鉄バス…………… ☎ 0584-81-3326
 岐阜バス…………… ☎ 058-266-8822
- タクシー 岐阜近鉄タクシー…………… ☎ 0584-91-6220
 スイトタクシー…………… ☎ 0584-78-3155
 大垣タクシー…………… ☎ 0584-78-5178
 中部交通…………… ☎ 0584-81-6303

■ホテル

名称	電話・FAX	住所	料金	駐車場	備考
○アパホテル大垣駅前	0584-73-4111 0584-73-4011	大垣市高屋町1-150	素泊S5,500円～、SD7,000円～、T11,000円～	70	JR大垣駅徒歩1分。大浴場・サウナ完備。全室ウォッシュレット、液晶26型TV完備。駐車場1泊1,000円(15:00～翌11:00)
①大垣フォーラムホテル	0584-81-4171 0584-75-5233	大垣市万石2丁目31	素泊S9,240円～	500	水の都にふさわしく、自噴水やロビーラウンジに滝などを設けています。
①ロフジールホテル大垣	0584-81-0111 0584-73-4312	大垣市宮町1丁目13	素泊S9,500円～ T13,000円～	76	JR大垣駅から徒歩5分。シングルルームは全室セミダブルベッドとなっています。
①ホテルグッディン大垣	0584-74-4141 0584-74-4148	大垣市清水町76-1	朝食付S3,900円～、T7,800円～	30	JR大垣駅徒歩7分。朝食和・洋バイキング(サービス)。駐車場・PA/TV有(有料)。
①パドグリンホテルフンテ・グラデ	0584-82-1000 0584-82-0024	大垣市南郷町1-159	朝食付S6,800円～、T12,800円～、W12,800円～	200	全室インターネット対応。禁煙フロア有。
①ホテルルートイン大垣インター	0584-87-3011 0584-87-3010	大垣市桑橋町4丁目115-1	朝食付S6,400円～、SD9,500円～、T11,600円～	90	駐車場大型バス可。朝食無料サービス、全室インターネット対応、大浴場有。
①ホテルベストイン大垣	0584-75-0011 0584-75-0222	大垣市林町5丁目11-3	S4,800円～、T7,000円～、トリプル13,900円	45	JR大垣駅北口より徒歩3分。駐車場完備。朝食無料。

■旅館

名称	電話・FAX	住所	料金	駐車場	備考
①あづまや旅館	0584-78-3554 0584-82-3635	大垣市高砂町1丁目11	6,500～10,000円(朝・夕付)	7	JR大垣駅より徒歩5分。大垣城、奥の細道結びの地等、市内観光にビジネスに家族的なおもてなし、気軽にお泊まりいただけます。
①菊水旅館	0584-75-3333 0584-75-3334	大垣市高砂町2-25	4,300円～(素泊) 6,000円～(朝食付) 10,000円～(朝・夕付)	8	各室から大垣城が望める。料理は季節に応じた会席料理有。(要予約)
①玉子屋別館 玉辰楼	0584-89-3223 0584-89-8468	大垣市新田町2-95	8,400～13,650円(朝・夕付)	30	近くに静かな環境。文化施設が多くあります。
①百華園	0584-78-3376 0584-74-6946	大垣市歩行町2-18	6,000円(朝食付) 6,500円～(朝・夕付)	7	JR大垣駅より徒歩7分。静かな住宅地に位置し、アットホームな雰囲気の旅館。
①なかむら	0584-78-2763	大垣市岐阜町65	朝食付6,500円～	10	むすびの地蔵堂入口に位置します。夜の料理もご予算に応じて。
①ビジネスホテル丸由旅館	0584-78-4913 0584-78-9878	大垣市寺内町4丁目127	1室2名様5,800～6,300円(朝・夕付) 1室1名様 6,000～6,500円(朝・夕付)滞在日数によって異なる	15～20	JR大垣駅バス又は車5分、徒歩15分。全室インターネット対応、各室TV・冷蔵庫・浴室(2ヶ所)有。駐車場無料(4トン車2台迄)。
①大正館	0584-45-2022 0584-45-2022	大垣市上石津町上番1330番地1	7,500円～(朝・夕付)	20	奥養生に位置し、近くに関ヶ原古戦場、伊吹山、養老公園有。

■観光案内所

名称	電話・FAX	場所	定休日	営業時間
①西美濃観光案内所	0584-75-6060 0584-75-6060	大垣市高屋町1-145(大垣駅ビル アピオ1階)	年末年始	平日:AM10:00～PM4:00 土・日・祝日:AM9:00～PM5:00
①大垣市観光物産コーナー	0584-82-2307 0584-82-7110	大垣市郭町2-28(大垣市多目的交流イベントハウス内)	年末年始	AM10:00～PM6:00
①大垣観光案内所・観光ボランティアガイドセンター	0584-74-8477 0584-74-8477	大垣市船町1-28(船町公園内)	年末年始	AM9:00～PM5:00

お問い合わせ先 **大垣市観光協会** 岐阜県大垣市郭町2-28(大垣市多目的交流イベントハウス内) TEL 0584-77-1535 FAX 0584-81-8828
 大垣市ホームページ www.city.ogaki.lg.jp/ 大垣市観光協会ホームページ www.ogakikanko.jp/

OGAKI FORUM HOTEL



すべては
お客様のために

- 会議・宴会場 17室
- 宿泊 78室 156名
- 駐車場 500台 (無料)
- レストラン レストラン&鉄板焼 花木
中国料理 萬里
ロビーラウンジ クレイン
ゆしゃ 万石店
- スポーツ施設 大垣ボウリングセンター
30レーン



大垣フォーラムホテル
〒503-0812 大垣市万石2丁目31番地 Tel.0584(81)4171
ホームページ <http://www.forumhotel.co.jp>



水都大垣名物

水まんじゅう

大垣水まんじゅう製造組合

大垣水まんじゅう製造組合は、大垣市内で水まんじゅうの製造販売を行っている20業者の組合です。「水まんじゅう」発祥の地、水都大垣のイメージアップを図り、共同で水まんじゅうの普及宣伝を致しております。



日本料理
天近

日本料理 天近
大垣市栗屋町39
TEL0584-81-3260
FAX0584-81-3280
☎0120-00-3260

季節を映す日本料理を、落ち着いた空間で・・・
飛騨牛、夏は鮎会席、冬は河豚料理もご用意しております。

天近

ちかざわ
大垣市直江町201
TEL0584-81-7771
FAX0584-75-1687
☎0120-06-5125

天近 本店
大垣市直江町200
TEL0584-81-6285
FAX0584-75-1687
☎0120-15-6285



ちかざわ

<http://www.tenkin.co.jp>



ロワジュールホテル大垣

〒503-0905
大垣市宮町1-13
TEL 0584-81-0111
FAX 0584-73-4312

ご婚礼・ご宴会・ご宿泊に
くつろぎの時へ・浪漫の時へ・
心をこめたおもてなし。

ホテルグッディ大垣

〒503-0883
大垣市清水町76-1
TEL 0584-74-4141
FAX 0584-74-4148

快適な客室、
きめ細かなサービスで、
ゆったりとした宿泊を
お届けします。

